

かんのまちづくり計画

みんなで支え合う暮らしやすい神野



平成23年3月

神野地区自治会

も く じ

1	はじめに	・・・	1 頁
2	I 神野地区の現状と課題	・・・	2 頁
3	II 神野の将来像	・・・	4 頁
4	III 計画期間	・・・	4 頁
5	IV 振興方針項目	・・・	4 頁
6	V 実施計画	・・・	5 頁
7	VI 目指す協働社会	・・・	10 頁
8	資料		
	資料1 神野町づくり計画策定委員会委員名簿	・・・	11 頁
	資料2 神野町づくり計画審議経過	・・・	12 頁
	資料3 神野の神社	・・・	13 頁
	資料4 神野の仏閣	・・・	15 頁
	資料4-1 神野地域まちづくり計画」づくり のための住民アンケート	・・・	15-1 頁
	資料5 神野町づくり計画に係るアンケート結果	・・・	16 頁
	資料6 神野の人口に関する調査	・・・	25 頁
	資料7 各区のワークショップのまとめ	・・・	27 頁

はじめに

平成17年3月の神野地区自治会の立ち上げ以来、手探りの状況で自治会活動を進めてまいりました。私たちの地域の課題探しから始めた町づくり計画は計画策定作業におわれる中で、既に実践事業として、敬老会の開催、子どもたちへの見守り事業など、まずは取りかかれるところから少しずつ展開していく必要があります。

私たちは、神野地域の歴史や古くから培われてきた文化、風土や地勢を再認識し、未来へ向けた歩みを始めなければなりません。

これからの神野地域は、この地域に生活するすべての地域住民が参画し、夢と希望にあふれた地域づくりに努めていくことが大切であり、この計画の策定により、いよいよ、本格的に神野地区自治会の活動をスタートさせていきます。

人間でいうとまだ歩き出したばかりの組織です。運営方法を含め、まだまだ、課題の多いところではありますが、活動の主体となるのは地域住民の皆様お一人お一人です。

神野地域住民の皆さん一丸となって、住みよい地域をつくりましょう。

平成23年3月吉日

神野地区自治会



I 神野地区の現状と課題

神野地区は久美浜町の北東部に位置し、甲山、浦明、神崎、長柄、鹿野の5つの行政区（甲山、浦明、神崎、鹿野の4つの大字）よりなり、東は一带の山脈を以って田村に境いし、西は久美浜一区に接し、南は海部を隣りとし、北は久美浜湾に面し一部湊に接しています。

東部の一带にいたるところ丘陵が起伏しているがいずれも雄大ではなく、岩石として有名なのは甲山の人面岩です。俗に人喰い岩といい、かぶと山の東南中腹にあって、智徳兼備の面貌があるため智徳岩と命名されましたが、いつしかシュトク岩といい人喰い岩と転化したものです。河川は佐濃谷川及び川上谷川の末流を受け、この流域沿岸は水利の便があるため水田地帯となっていますが、その大半は甲山と鹿野にあります。池沼は奥の池（通称蓮池）といい甲山にあって町内最大の池です。

明治22年、町村制により「神野村」となり、昭和30年久美浜町へ編入合併、平成16年に久美浜町は京丹後市に合併することとなり現在に至っています。産業は、農業中心の地域でしたが昭和30年代後半から50年代にかけ織物業が盛んになり、地域の経済を支える重要な産業となる一方で、農業離れが顕著に現れるようになりました。その後長引く構造不況のあおりを受け、織物業は衰退が著しい状況です。

また、かぶと山及び久美浜湾は、すばらしい景勝地であり、山陰海岸国立公園に指定されているとともに、平成22年10月には、このかぶと山及び久美浜湾を含めて、京都府から鳥取県に至る山陰海岸ジオパークが日本で4番目となる世界登録を受けました。しかし、かぶと山周辺などの素晴らしい観光資源が十分生かしきれていない状況であり、地域の資源を生かした更なる活性化の施策が課題となっています。農業においては一部で担い手の認定農家の中心とした営農組合や農事組合法人の設立など先進的な取り組みも行われていますが、全体的には担い手が不足し、地域の農地を地域の農業者でしっかりと管理することが難しい状況にもなっています。

【分野別の現況と課題】

① くらしづくり<住民が安心して健全に生活するために>

神野地域の平成22年3月末の人口は1,420人、世帯数は437世帯で、高齢化率が27%となっている現状にあり、近い将来超高齢化が予想されるため、住人の主体性と助け合いの精神に根ざした自立的な地域社会を創出していく必要があります。地域の人口の減少は保育所や小学校における子どもたちの教育にも影響し、さらに、商工・サービス業や農業などの担い手不足につながり、農地などの荒廃にもつながっています。

このため、住民が安心して健全に生活するために「雇用の場の確保」、「子育て支援の充実」が必要です。また、IJUターンなどの方々に魅力ある地域を創造する定住促進策などの施策を推進する必要があります。

② ちいきづくり<住みよくて活気があり、豊かでにぎやかな地域にするために>

今まで以上に「自らの地域は、自ら創る」という住民自治のまちづくりが求められており、もっと幸せになるための実践的な場としての地区自治会の担う役割は大変重要です。そこで地域の課題を整理し計画的な地域づくりを推進するために地域の計画づくりを進めます。そして、地域のまつりや運動を活発化し住みよくて活気があり、豊かでにぎやかな地域にいたします。

また、神野における観光はかぶと山を中心としたエリアがもっとも集客が見込まれますが、現状では入込客も低迷しています。今後は体験型の観光がますます注目されることになることから、酒屋、乳業、陶芸、農業などの既存産業をうまく連携活用する体験コース作りや他地域（一区、小天橋、温泉など）との連携による魅力の拡大で多くの観光客を引き寄せる必要があります。

③ ものづくり<地場産業の開発、伝統工芸の継承・育成するために>

久美浜町の中では小規模農家が多い神野の農業ですが、水稻をはじめ浦明や鹿野の果樹、さらに、鹿野の砂丘農業はそれぞれ特徴があり伸びる要素も含まれています。一方で農業従事者の高齢化が進んでおり、後継者対策の強化が求められています。このため、鹿野では平成 20 年農事組合法人を設立し集落営農に取り組んでいる先進的な事例もあります。漁業についてはこれも小規模で甲山・神崎・長柄に就業者があり、主に湾内での漁業です。商工業については大きな商店・商店街もなく、また、丹後の発展に大きな役割を果たした織物業は、これまで神野地区においても地域の経済を支える大きな役割を担ってきましたが、著しく衰退し、非常に厳しい状況にあります。

④ げんきづくり

<赤ちゃんからお年寄りまで、みんなで助け合い明るく元気で暮らすために>

少子高齢化といわれて久しく、この神野でも核家族化が進み地域内のつながりが希薄になりつつあります。独居老人世帯も増加傾向にあり、若い世帯は仕事に追われ子育てや介護による深刻な悩みやストレスを抱えている中で、福祉サービスや子育て支援の充実が望まれています。また、高齢者が健康で生きがいのある生活を送るためには、培ってきた知識や経験を発揮させ、社会活動への積極的な参加が求められることから、老人クラブ活動の充実や教養講座などの場の充実を図る必要があります。

⑤ ひとづくり

<人と人とのつながりを大切にし、生涯学習、スポーツの振興のために>

少子化や核家族化による地域の教育力の低下が心配されています。また、児童

虐待や親への凶悪事件が多発している現状などを考えるとき、地域の中での人と人とのつながりが重要になってきます。子どもたちの健やかな成長と高齢者の健康・生きがいある生活を願い、公民館活動を中心としたさまざまな事業を展開する必要があります。さらに、地域に残る文化遺産や祭りを大事に保存しその活用を図る施策が求められています。

II 神野の将来像

「みんなで支え合う 暮らしやすい神野」(仮)

誰もが人の心や地域の自然、歴史、文化の豊かさを実感できる、みんなで支え合うやすらぎのある元気な神野地域を創ります。

III 計画の期間

このまちづくり計画は、新しい地域づくりを実現するために必要な期間を10年間とし、平成32年を目標として設定することとします。ただし、この間の社会経済情勢等の変化や住民のニーズの変化にも対応するため必要に応じて見直すものとします。

IV 振興方針項目

「みんなで支え合う 暮らしやすい神野」を目指した次の施策を実行します。

1 暮らしづくり

＜住民が安心して健全に生活するために＞

2 ちいきづくり

＜住みよくて活気があり、豊かでにぎやかな地域にするために＞

3 ものづくり

＜地場産業の開発、伝統工芸の継承・育成するために＞

4 げんきづくり

＜赤ちゃんからお年寄りまで、みんなで助け合い明るく元気で暮らすために＞

5 ひとづくり

＜人と人とのつながりを大切にし、生涯学習、スポーツの振興のために＞

V 実施計画

1 くらしづくり

【住民が安心して健全に生活するために】

健全に暮らせること、地域の安全、暮らしの基本、行政との連絡、相談ごと、生活の安定に関すること、情報の提供、人権に関すること

No.	事業名	事業内容
1	道路、歩道の新設・改良の整備促進	道路は、日常生活に欠かせない基盤となっている。歩行者の安全を考慮した歩道の設置、特に児童の通学路の安全確保のための道路改良、整備の促進を図る。 国道、府道の改良(甲山、長柄、鹿野) 市道の新設(鹿野) 集落内舗装(甲山・長柄) 区内道側溝改良(各区)
2	地区内美化運動の実施	環境美化意識の向上を図りゴミのない町を目指すため、年2回(春・秋)に地区内一斉に清掃作業を行う。住民全員が参加することに意義があるのでお互いに声を掛け合いながら実施する。(各区)
3	地域自主防災組織の編成	地域住民の生命と財産を守り、安心して暮らせる環境を住民自主により、地震災害・火災・大雨による水害及び交通災害から地域ぐるみで守るため危険箇所の事前調査、防災訓練、避難誘導及び啓発活動等を主体に、地域自主防災組織の編成をする。(各区)
4	地域自主防犯組織の編成	地域から犯罪をなくし、住民が安心して暮らせる環境を、住民自主により、児童の凶悪犯罪や一般犯罪・悪質訪問販売、悪質振込詐欺等の犯罪及び虐待などを地域ぐるみで防止する体制づくりのため、地域自主防犯組織を編成する。 マップづくり、高齢者向けの防犯教室(各区)
5	地区集会所の整備	区民がいつでも集うことのできる環境を進めるため、集落の拠点である公民館の整備を図る。 公民館の改築(甲山) 公民館の改修等(神崎・浦明・長柄)
6	地区内の排水環境を整備する。	○幹線下排水路の新設改良(各区)

2 ちいきづくり

【住みよくて活気があり、豊かでにぎやかな地域にするために】

観光、イベント、情報収集、花いっぱい運動

No.	事業名	事業内容
1	かぶと山公園まつりの再開催	開催されなくなったかぶと山公園まつりを復活させることにより、地域の活性化を図る。 (各区)
2	神野めぐりウォークコースの設定と開催	風光明媚な神野地域の特性を活用した、ウォークコースを設定し春季・秋季に開催する。 (地区)
3	花いっぱい運動の実施	花壇づくり、また季節に応じた花を住民がこぞって参加し花作りを行う。 (各区)
4	村まつり	歴史の継承のため各区において実施されている村まつりを定着させることにより郷土愛を育む。今後はいかに多くの住民の参加で盛り上げていくかを考えていかななくてはならない。 (各区)
5	はず池公園整備	町内最大の蓮池を活用した公園整備を進めることにより、交流人口の増加を目指す。 (甲山)
6	港湾道路の整備	かぶと山から葛野へ通ずる道路の整備を進め、久美浜湾を生かしたサイクリングロードとする。 (神崎、浦明、長柄)
7	鹿野愛宕山整備	鹿野城址と最勝院を一体化した山麓を整備する。桜とあじさいを中心とした公園化を進め交流人口の増加を図る。(鹿野)
8	河川公園の整備	佐濃谷川の改修にむけ、防災時の活用や魚にもやさしい護岸とした河川公園の整備を進める。 (鹿野)
9	文化祭(住民祭)の充実	神野地域の人材、食べ物、産物、サークル、文化財などを広くPRできる文化祭(住民祭)を開催する。(全地区)
10	桜の名所づくり	各区に桜を植えることにより名所をつくる。 (全地区)
11	かぶと山公園の魅力アップ	かぶと山一周(東側)道路の新設(甲山・神崎) 公園内トイレの水洗化(甲山・神崎)

3 ものづくり（産業振興）

【地場産業の開発、伝統工芸の継承、育成するために】

遊休農地を利用した地場食品や花づくり、異業種交流

No.	事業名	事業内容
1	菱の普及推進	はす池を活用し、菱の栽培を進める。菱の実を珍産物としての特産化を図る。(甲山)
2	古くから伝わる食文化を守る	古くからもてなしの食文化として伝わる「茶粥」を神野の特産物として普及する。(各区)
3	里山の整備及び有害鳥獣対策	里山の整備や緩衝帯整備を図りながら、電気牧柵等の推進を行い、有害鳥獣駆除対策を実施。(各区)
4	先進地への視察研修	遊休農地や荒廃林地を有効活用している先進地への視察並びに特産品開発のための視察研修の実施。(各区)
5	集落営農組織の見直し	農地の荒廃を防ぐとともに農地の集約化を図るため、集落営農を目指した法人化・組織化を進める。(甲山、浦明、神崎)H20.2 発足(農)あぐり鹿野
6	共同作業場の整備	農家の営農を支援するため、共同作業場の整備を進める。 共同作業場の改築(甲山) 共同作業場の新設等(神崎)
7	共同利用農業機械の導入	集落営農組織への共同利用農業機械の導入を図る。(甲山、神崎、浦明、鹿野)
8	第6次産業による儲かる農業を目指す	農産物の加工に取り組み販売を含めた第6次産業化を目指す。(全地区)
9	地産地消を目指した農業	神野で収穫された農産物が地域で消費される取り組みを進める。 直売施設等の検討、研修会の実施(全地区)
10	特色ある神野製品をつくる	こだわりの農業を進め、特色ある神野製品をつくる。(全地区) 清水米、ジャージー米、堆肥づくり(少農薬少化成肥料)による果樹や野菜、米づくり
11	農業基盤整備事業	農道、用水路、排水路、農地(国営農地を含む)などの修繕・改良事業を実施する。(全地区)

4 げんきづくり（健康福祉）

【赤ちゃんからお年寄りまで、みんなで助合い明るく元気で暮らすために】
健康福祉、健康づくり、スポーツ、食生活、介護などの推進

No.	事業名	事業内容
1	住民助け合いのシステムの構築	地域住民がお互いに助け合う、ネットワークのシステムの構築及びセンターの設置。 見回り、声かけ、安否確認、緊急時対応（各区）
2	ファミリーサポートのシステムの構築への取組	独居老人安否確認事業(友愛訪問支援) 独居老人の安否確認事業の一環として、民生児童委員さんを中心に訪問をしていただき状況を把握する。 (各区)
3	独居老人配食サービス事業	独居老人に定期的に食事を配るサービスを実施する。(自治会事業)
4	買い物支援サービス	交通手段を持たない方を対象に、買い物応援隊や買い物代行サービスなどの買い物支援サービスを実施する。(自治会事業)
5	年越し餅等の配布	年末の時期、高齢者宅に「年越し餅・御節料理」を配布する。(自治会事業)
6	地区敬老会の開催	老人を対象に、大勢の地域住民と食育を楽しむ会を開催（自治会事業）
7	健康散歩コースづくり	大勢で歩いて楽しい散歩コースの設定。散歩時間の設定と呼びかけ（各区）
8	児童遊園地整備	各区における児童遊園地に安心・安全な遊具の設置を進めることとする。(各区)
9	子育て支援事業	保育所に通うまでの子どもの母親を対象に、子育て支援を図るため、「神野ひよこサロン」を設置する。(自治会事業)
10	高齢者の健康づくり	ふれあいサロンの拡充 (甲山、神崎、長柄、鹿野)
11	スポーツの普及	ニュースポーツをはじめとしたスポーツ活動の普及 (公民館事業)

5 ひとつくり（教育文化）

【人と人とのつながりを大切にし、生涯学習、スポーツの振興のために】

No.	事業名	事業内容
1	挨拶運動	人のつながりの第一歩は、気持ちの良い挨拶から始まる。誰もががすれ違えば挨拶を交わすまちづくりになるための運動を展開する。各種サークル、団体の活動を通じ周知徹底を図る。標語、ポスターの募集を行い意識の高揚を図る。(各区)
2	子供の安全対策への取組	子供達を取り巻く環境の著しい変化に伴い、子供への凶悪犯罪等の発生も他人事ではない時代になり、安全対策が急がれている。地域ぐるみで、危険箇所の見直しや、地域住民が子供を見守る意識を高める。 神野っ子セーフティネットワーク活動(各区)
3	小中学生を対象とする各種体験学習の開催	地元の伝統工芸、郷土食などを中心に体験。
4	郷土を愛する心を育てる社会見学の開催	地元の特色のある題材、企業等を見学する。 (各区)
5	ふれあいの集いの開催	お年寄りと子供達との交流を通じて、お年寄りの知恵を学ぶ。(各区)
6	公民館活動の充実	地区公民館活動を充実させ、地域づくりを一層進める。(各区)
7	地域の伝統・文化の継承	地域の伝統、文化を学ぶ会を開催し継承に努める。 (各区)
8	地区・集落の歴史を残す	私たちの地域と歴史をより深く理解し、後世に伝えるため区史・写真集等を編纂する。 (地区・各区)

VI 目指す協働社会

1 地域コミュニティに期待される役割

① 区の役割

最も身近な地域コミュニティの主役として、市や関係団体と連携し地域住民のコミュニケーションの醸成、情報伝達・意見集約、福祉・防犯等地域の安心創出、災害対策機能、生活環境の維持、文化の保護・伝承等の役割を担っています。また、神野小校区、神野地区自治会の主たる構成団体としてその役割を果たします。

② 区長会の役割

神野小校区内各区の連絡調整・意見集約、町内各区の連合組織としての役割や地域内の人事に関する決定等の任務を担っていきます。

③ 地区公民館の役割

地域の生活基盤を支える活性化を目指した活動を推進し、身近な地域課題や生活課題に即した学習機会の提供に努め、地域の教育力や自治意識及び連帯感を高めるため、気軽に参加し交流できる活動を推進する役割を担っていきます。

④ 地区自治会の役割

神野小校区内住民・各区、関連する各種団体等のコミュニケーションの醸成・交流、各種団体との連絡調整、福祉活動、教育文化活動等の役割を担っていきます。さらに、各区の区域を越えて広範囲の問題について解決していきます。なお、各区で対応できるものは、各区で対応します。

2 地区自治会を主体とした新しい地域づくり

これまでの地域づくりは、主に行政主導・行政依存によって行われてきました。しかし、厳しい財政状況のもと、今までの手法は難しくなっています。合併により広大となった京丹後市で地域の特性を生かした地域づくりを推進していくには、これまでの行政主導型から市民参加型への転換を図り、行政と市民の協働によるまちづくりが進められています。

そのため、今まで以上に「自らの地域は、自ら創る」という住民自治のまちづくりが求められており、もっと幸せになるための実践的な場としての地区自治会の担う役割は大変重要です。